

展示会に出展しました!!



工夫  
その1



**回転式パネルタワー**は  
パネルが取り外せるので、手に取って  
間近で曲げや表面加工をご覧いただけます

工夫  
その2



**手摺ラック**はスライド式で出し入れ可能



TANIGAWA は、7月・9月に某企業様主催の展示会に出展させていただきました！両月共に2日間ずつの出展で、多くのお客様に TANIGAWA を知っていただく貴重な機会となりました。

展示会への初参加でイマイチ勝手の分らなかつた7月での経験を基に、9月の展示会ではパネルサンプルや手摺サンプルを効果的に見ていただけるよう参加メンバーで検討し、回転式のタワーや収納式の手摺ラックを設計・製作しました。普段は工場で作成を行っているメンバーも、直接お客様と接することで、多くの刺激をいただきました。

この経験を社内で共有し、より良い製品をお届けできるよう益々パワーアップして参ります！



この度ベトナム人実習生のヴィくんが、外国人溶接技能評価試験の2種両方に合格しました。2種の内1種目は受かるのですが、もう1種目がなかなか難しいらしく、両方合格したのは TANIGAWA

史上初です!! 試験に備え、試験内容を読み込み、上司の松田さんに見てもらいながら練習を重ねたそうです。ヴィくんは図面を理解し自分から設計部担当者に打合せに行くほど仕事熱心なので、今後の成長が楽しみです。これからも一緒に頑張っていきましょう!



師匠の松田さんとはプライベートでも釣りに行く仲♪



「目標は技術を活かし身近なものまで作ること」

2021年8月入社 大谷 恭浩

学生の頃から溶接をしたいと思っていた大谷。一度は異業種に身を置いたものの、溶接をやりたいという思いは消えることなく自身で勉強を続けていた。そんな時バイタリティーに溢れた代表の谷川と出会い、事業を成功させる経営のノウハウを身近で学びながら、溶接の仕事がしたいと思ったのが TANIGAWA を選んだ理由だ。

目下の課題はアルゴン溶接である。早く会社に貢献したいという思いはあったが、最初は手元が安定せずなかなか思うようにはいかなかった。だが最近先輩から「溶接が上手くなったね」と言われた。努力が実を結び認めてもらえたことが嬉しく、更なるレベルアップを目指し作業に励んでいる。

先日、通称「大谷部屋」が出来た。しっかり集中できるので作業効率が抜群に上がった。自分の為に作業場を作っていただけたことが何より嬉しく感じているそうだ。

また、習得した知識やノウハウを施工の場でも活かそうと、現場施工の勉強会に参加したり、安全の知識も習得し、道具の点検や危険予知トレーニングを率先して実施している。目標に向かって邁進する姿に、全社員絶大な信頼を置いている。



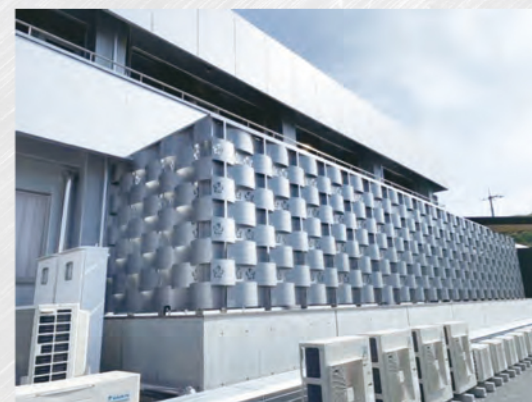
代表取締役  
谷川 理

大谷さんへ

溶接を学びたいと、当社を志望し中途入社してくれました。入社当時は今まで経験したことのない異業種での作業に戸惑っていましたが、私の「未来は必ず変えられる」という言葉を素直に聞き入れ、前向きに取り組んでくれた結果、今では「ダクトフランジ」の加工責任者へと成長してくれました。今後は習得した加工技術を次世代へと引き継いでもらい、もう一つ高いランクの仕事任せたいと考えています。安全第一でご安全に!

## TANIGAWA Gallery 施工事例

### ■某クリニック アルミスクリーン



外観



内観



某クリニックのアルミR曲げスクリーンです。納まりが難しく、バラ図作成・工場組立と苦戦しましたが、存在感のある製品が完成しました。お客様にも大変喜んでいただきました。

空が澄み清々しい秋を感じる頃となりました。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋。皆様はどんな秋を

編集 堪能されていますか。さて、今号でご紹介させていただきましたヴィくんは、日本語が上手で色々な話で  
後記 盛り上がります。趣味は釣りだそうです。秋釣りシーズンの今“趣味の秋”になるかもしれませんね。  
来期も皆様楽しんでいただける季刊誌を発行しますので、お楽しみに! (火口)

